

【大学】

大学名	概要
東京大学 発達保育実践 政策学センター	2015年7月に、乳幼児の発達や保育・幼児教育の実践、そのための政策に係る研究を推進する「発達保育実践政策学」という新たな統合学術分野の確立を目指して設立。子育て・保育研究、発達基礎研究、政策研究、人材育成の4部門からなり、国内外の研究機関、子育てや保育・幼児教育の実践者及びその関係団体、国や自治体と連携し、保育・幼児教育の質向上を実現するために総合的な研究を推進。
お茶の水女子大学 人間発達科学研究所	2003年4月に前身である「子ども発達教育研究センター」が発足し、2008年4月には視点を広げ、人間発達教育研究センターに改組され、2015年4月に国際研究拠点を目指して現在の形となった。乳幼児教育環境に関する研究部門が設けられ、認定こども園に関する研究や乳幼児教育環境に関する研究を行う。
広島大学 大学院教育学研究科附属 幼年教育研究施設	昭和41年4月に、教育学、心理学の立場から幼年教育の総合的・実証的研究を推進するために設置。保育者の専門性、保幼小連携、子供の発達と保育、子育て支援に関する研究を行う。

【民間企業】

研究機関名	概要
ベネッセ教育総合研究所 次世代育成研究室	結婚、妊娠・出産、子育て、保育・幼児教育を対象領域とし、学際的な調査研究と体系的な理念の構築を行う。具体的には、幼児教育・保育についての基本調査(幼稚園、保育所、認定こども園の園長への調査)、幼児期の家庭教育調査(年少児～小1の子どもの「学びに向かう力」についての調査)、社会情動的スキルの研究などを行う。

※ 上記は、国内の大学や研究機関等において幼児教育に関するセンターや研究所が設けられている主なものであり、幼児教育に関する研究はこの他にも多くの大学や研究機関で行われている。